隔を均

換する。

正

はフレ

1



築士合格者の祝賀会

しい」とあいさつ。来賓や講を生かし、業界で活躍してほるというとあいるの。来賓や講を生かし、業界で活躍してほると関係者ら約45人が出席し、地取引士、建築設備士の合格を生かし、業界で活躍しては、一級・二級建築士、宅地建 合格祝賀会を開催 2019年度の は1月13 た同学院受講 級建築士

日市内のホテル役(松山市三番 試験

めた。 師 0 た個別指導を熱心に さんは してい

ただいた 県内合格者29人のうち、 級建築士設計製図試験 同校によると、 者占有率は4年連続第 現役受講生 ストレート合格者は と謝辞を述べ -は18人で、 うち、同同年度の た。

準備に数時間を要すると・・。 アンビル交換の 般に大型プレストが突 で使用するため、 等に配置すること ム内に しい実験結果を得るに 試料 ただに に熟練しでも 、同上の間 大型 7 のイッ**変 次援** を加えた 6 万间か 圧力を掛ける。 前 興工機が製品化する計画。 なれば」とし、 は共通の課題。

共同

協力を得て開発に取り組んできた。 にテストを完了し、4月以降に新 どのキットをテスト中。 から県産業技術研 渕 (公財) えひめ産業振興財団 崎教授と新 新型フレームと専用治具な 興工機は 究所なら 3月まで 約 3年 び 0

Ш

大のため、持許は申請しない考え。 究者にとって、準備時間 スで高圧実験を行う世界中の 渕崎教授と新興工機は 研究者 効率化(の手助けに への普及拡 「大型。 の短縮

ブレス

松山で「地域-oTセミナー 四国総合通信局

5 6 ネルディスカッションを行う。 例や可能性等を紹介する講演とパ せは 089-936 員100人。参加無料。 である5Gについて、)。時間は13時半~16時半。 会場はコムズ(松山市三 を開催する。 0時代を支える情報通信基盤 地域 国総合通信局は2月12日、 Í oT実装推進セミナ Soc i 取り組み事 -5061° 問い合わ e t y 一番町 定